

和田薫幸会 修学金について

一般財団法人 和田薫幸会
会長 石川清子

この奨学金は、一般財団法人和田薫幸会の事業として、設立時より100年にわたり中津出身で東京近郊に学ぶ学生に修学援助の奨学金を支給するものです。

同郷の中津の若者を支援したいという和田豊治の遺志を理解し、真摯に勉学に励む意思のある学生へ奨学金を支給いたします。当会では、この奨学金を修学費の援助という意味から、修学金と呼んでいます。修学金を希望する生徒は募集要項に従って「志願理由書」を提出してください。

修学生採用の際は身元保証人の届け出、毎年の在学証明書の提出が必要です。

和田薫幸会の概要

1 設立

一般財団法人和田薫幸会は富士瓦斯紡績株式会社(現：富士紡ホールディングス株式会社)社長故和田豊治(福沢諭吉門下生)から教育慈善救恤等の公益事業を目的として寄附された50万円を基金として故人の没後、大正13年11月19日に設立。

2 事業内容

- (1) 学術研究の援助
- (2) 学術業績に関する刊行物発行の助成
- (3) 修学費の援助

主に、大分県中津市出身の高校卒業者で東京近郊に修学した学生（1学年2名、計8名）に対し、修学費として1人当たり年額60万円を援助しています。

- (4) 社会福祉事業の援助
- (5) その他目的を達成するために必要な事業